

# 一般国道49号 平バイパス 磐城農業高等学校による現場見学会

## 概要

一般国道49号「平バイパス」は、いわき市の交通混雑や国道49号沿道の道路環境など、交通をとりまく環境の改善と常磐自動車道いわき中央ICへのアクセス機能強化を目的に、福島県いわき市常磐上矢田町～好間町北好間までのバイパスとして、昭和56年度に事業着手し、平成7年9月に全線2車線で暫定供用しています。平成28年度全線供用に向け、交通渋滞の著しい区間から段階的に4車線化や立体交差点へ整備し、交通混雑の緩和を図っています。

この度、未来を担う若き技術者の皆さんに、実際の工事現場を身近に知ってもらい、これを機会に建設業への理解を深めてもらうため、磐城農業高等学校緑地土木科1年生の生徒さん40名による現場見学会を開催しました。

## 一般国道49号 平バイパス 磐城農業高等学校による現場見学会 開催状況

開催日時:平成27年8月4日(火) 13:50～

開催場所:一般国道49号 平バイパス 上荒川トンネル、五郎内トンネル

見学者:福島県立磐城農業高等学校 緑地土木科 1年生 40名  
引率者 2名 合計42名



▲平バイパスの概要や整備効果の説明



▲作業員が装備する安全防具の説明



▲掘削機械を実際に動かして説明



▲掘削機械を実際に動かして説明



▲濁水処理実験の説明



▲五郎内トンネルの前で記念撮影